

# 静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号  
(タウンコート常磐町1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 松浦 源



理事長  
松浦 源

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には、ご家族の皆様ともどもご健勝で平成三十一年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

我が国の景気は、政府の見解によりまずこのところ緩やかな回復基調が続いており先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって緩やかに回復していくことが期待されています。

また、わが建築板金業界に直接影響する設備投資は、持ち直しの傾向にあるものの住宅建設は当面、横ばいが続くとの分析されています。

このように我々の業界を取り巻く環境は住宅新築などの受注機会の減少に加え、消費税増徴の実施に伴う前倒し発注への不安や度重なる自然災害の発生による修復資材不足、資材価格の高騰、受注単価の下落は我々業界に継続的に衝撃を与えており、苦境の中を引き続き乗り切っていくか、

ればなりません。こうした現状を打開するためには、行政や政党の指導に期待するばかりでは、何の進歩も、光明も見出すことは出来ませんので、組合員が一致団結して将来の方向性を踏まえ、組織力を駆使して事態の改善に向けた取り組みを検討し、実行していく時期に来ていると思います。

そのためには、中板協等他県組合の動向などにも注目しながら、継続的な課題である青年部育成事業の積極的な展開や組合の基盤である組合員の地域的な復活など新たな確保対策を定め、より積極的に推進することにより組織の強化・拡大を図っていくことが必要であると思っております。

また、今年度の各種組合事業については、技能検定、技能競技大会における技術、技能の振興や後継者の養成、児童・生徒のWAZAチャレンジ教室の実施、ものづくりマイスターの指導力を活用したものづくりフェスタ及びものづくり体験教室への参加、現場安全パトロールによる安全な作業環境の確保等、皆さんのご尽力により、着実に執行され、おおむね期待通りの成果を上げています。

今後につきましては、例年通り残余の事業を積極的に推進いたします他、組合自体の存在価値を如何に高めていくかが、我々に託された大変難しい課

題でありますので、組合員の皆さんからのご意見やご提案をいただきながら役員全員が一丸となつて組合員の意識啓発に取り組んで行きたいと思っております。

さて、すでに一年四か月程になりましたが、東京オリンピックが開催される記念すべき年、二〇二〇年五月に建築板金業者全国大会を静岡市の「ツインメッセ静岡」で開催いたします。

現在、静岡大会推進会議を四回ほど開催して準備を進めておりますが、静岡には三千五百人を超える同業者が参集すると思われ、準備には多額の予算を伴いますので組合員の皆さんには、それぞれご負担をお願いしているところですが、この大会を全力で乗り切ることにより、将来の活路を見出してみたいと思っております。

この大会が成功しますよう各支部及び組合員の皆様の更なるご支援・ご協力をお願いいたしますと存じます。

結びになりますが、皆様のご健康とますますのご発展を祈念して、新年の挨拶といたします。



副理事長(東部地区長)  
鈴木 隆彦

新年明けましておめでとう

組合員の皆様、ご家族様におかれましては、希望に満ちた平成三十一年の新春をお迎えいたしましたこととお慶び申し上げます。

また、昨年中は組合及び地区、支部の活動にご支援ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

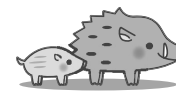
昨年度は、統計上、好景気が続いているようですが、我々を取り巻く情勢は依然として、厳しいものが有ります。十月には消費税の値上げも予定されており、急な好転は望めそうもない状況です。

仕事量の減少、受注単価の値下げなどが予想されますが、組合員相互の協力で乗り切り、更なる技術の習得に努めればその先は明るいものと信じています。

また、一年半後には全板静岡大会が迫る中、組合員の皆様にはご協力をお願いが数多くあることと思われまます。

私も理事長を中心に微力ながら協力していく所存で有ります。

結びに、皆様のご多幸とご活躍を祈念いたしますと共に、健康には特に気を付けて良い年で有りますようお祈りいたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



副理事長(中部地区長)  
北村 弘

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

幸いにも、静岡県では大きな災害が無く、多少の被害で済みましたが、中には台風で、庇の屋根の棟・塩ビ波板の被害が各地でみられました。

新年会の席上で、場違いかもしれませんが、組合員の皆様、各メーカー様、材料販売店の皆様に、下地材(木)、ステンレス釘、ステンレスフックボルト、塩ビフックボルト等、被害の多く有った製品を挙げ、災害の対処方法などを皆様で考えてくださると、お願いをいたしました。

今年になりましたも、材料の欠品が続いているものが有ります。

こういう時こそ組合員同士で意見交換をし、少しでも被害の少ない仕事をしてお客様に喜んでいただけるように努めなければなりません。

最後にりましたが、全板静岡大会の準備打ち合わせ会議が本年は数多くあると思えますが、松浦理事長を中心に静岡大会を成功させなければなりません。

組合員の皆様全員で意見交換しながら、要望を出し合い、自分に掛けられた役割を果たさなければなりません。

皆様のお力添えをお願いいたします。お願いばかりになりましたが、新年の挨拶に替えさせていただきます。



副理事長(西部地区長)  
松下 隆満

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様、ご家族の皆様ともどもご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は組合発展のため、県板、地区、各支部のためご理解と、ご協力をいただき心より深く感謝申し上げます。

日本の経済のこれからを考えると、不安が浮かぶのはオリンピック開催後の経済です。

リーマンショック時のような大きな波が日本を襲うのではないかと不安を覚えます。

我が社のような零細企業は景気変動の影響を受けやすく簡単に波に飲み

込まれてしまいいそうです。ものづくりの原点を忘れない技術で価値ある製品を作ることを心がけ一生懸命汗をかいて働くことを忘れないようにすることで景気変動を乗り切りたいと考えておりま

結ぶに、組合員、ご家族の皆様のご多幸とご活躍を祈念いたしますとともに健康に留意され、良い年になりますようお祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



特任理事兼青年部長 戸塚 桂 吾

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、ますます清栄のこととお慶び申し上げます。本年はいよいよ来年の全板静岡大会に向け、青年部が主体となり、会場の設営準備、記念モノUMENT(銅板折鶴)の制作などを実行していく年となります。

そしてもう一つ、県内の青年部事業として児童養護施設の子ども達に銅板折鶴の制作や銅板へラ出しなどを体験してもらい、将来の人材確保のための新たな事業がいよいよスタートいたします。

さらに、全国的に技能競技大会(日板協事業)

の参加者が減ってきているので、興味を持ってもらうようなPRや参加しやすい環境づくりも必要になってきています。

また、日板協や中板協(東海北陸七県)の行事にも積極的に参加し、県内の青年部員が自らの事業の視野を広げられるよう参加の呼びかけにも積極的に務めていきたいと思っております。以上のような親組合、青年部事業の推進強化として全板静岡大会の成功のためには親組合の一層のご理解ご協力が必要となってきますので、これまで以上に県内各支部での青年部活動への参加、協力のお声掛けをよろしくお願いいたします。

私の青年部長の任期も残りわずかではありますが、次の青年部長への県内、中板協、日板協青年部事業の引き継ぎも滞りなく行い、県内組合員同士が相互に協力して希望に満ちた明るい年になりますよう祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

一月二十日の朝の空は雪雲が重く押し掛かったような天候であった。伊豆の国市古奈に有る「おおとり荘」で東部地区役員会議及び戸塚青年部長代理の萩原拓也氏による銅板折鶴講習会が開催された。

集まった役員一九名、真剣に講師の説明に耳を傾け、初めであるが、さすがベテランの皆さん三十から四十分で見事に仕上げた。

鶴は地元支部での講習会を通じて作成して行くこととなりますが、私も来年開催される全板静岡大会の会場を飾るモノUMENTとして出品するお手伝いをさせて頂き、全国から集まってくる組合員の「おもてなし」になれば幸いです。

**東部地区役員会議及び新年会を開催**

富士支部 元東部地区長 野村 和 稔

平成最後の新春を迎えると共に干支で言う「子」から始まり「亥」で終わる年で有ります。終り有れば、必ず始まりが有ります。平成が終わわり、果たし

て希望に満ちた、世の中の暮らしが豊かになり、世界が争いの無い良い「元号」がどんな形で表示されるか興味津々であります。

集まった役員一九名、真剣に講師の説明に耳を傾け、初めであるが、さすがベテランの皆さん三十から四十分で見事に仕上げた。

鶴は地元支部での講習会を通じて作成して行くこととなりますが、私も来年開催される全板静岡大会の会場を飾るモノUMENTとして出品するお手伝いをさせて頂き、全国から集まってくる組合員の「おもてなし」になれば幸いです。

講習後、富士山と天城の清水が流れる狩野川を眺める温泉旅館「おおとり荘」七階にある古代檜を黒漆で仕上げた大浴槽で、講習の疲れを癒した。十八時から新年会が始まった。

来賓には株式会社「植松」、セキノ興産株式会社「社」の社員が参加し、鈴木隆彦地区長が病気で欠席のため、東部地区常任理事の方々が代理を務め、地区早川会計の進行で宴は盛り上がりを見せ、カラオケで楽しむ会員や商

社の社員と会話を交わし、情報の提供を受けたりして、参加者には有意義な一夜であった。

静岡県板も今年度の全板高知大会を多くの方々に参加して参考になることを全て吸収し来年の静岡大会に備えて欲しいと願う所存であります。

帰りの天気は昨日とは打って変わり、穏やかな初春の光を受け、伊豆長岡の風を体感し帰路に就いた。

**中部地区区会 研修会新年会を開催**

中部地区区会 北村 弘

中部地区区会は一月十八日(金)、十七時から静岡クーパーホール会館で恒例の中部地区研修会・新年会を開催しました。

最初に、中部地区長の私から新年の挨拶を行い、次に松浦理事長から、続いてご来賓の皆様から新年のご挨拶を頂いた後、研修会に入りました。

研修会は最初に松浦理事長から全板静岡大会への今日までの成り行き、これからの予定についての説明が行われ、続いて質疑に入りまし。

お手伝いが必要であるとの説明が理事長から有りましたが、具体的に何をすることになりますか等の質問が有りました。

また、大会当日、ジャンパーを支給するのは組合員だけ、との説明でしたが、御手伝いの方は自己負担でしょうか、手伝いに出て自己負担では出してくる方が少ないのではないのでしょうか等の質問が有りました。

次に、昨年の台風で、塩ビ小波が風で飛んだとか、屋根・外壁のステンレス釘止の箇所が風で飛んでいるので、これから対策方法を組合員の皆様・メーカーの皆様から良い案が有ればご紹介いただきたいと呼び掛けたと、静岡ねじ 社長様から各支部に呼んでくだされば良い方法を説明しますとの返事が有りました。

最後に、理事長の松浦氏は、あいさつの中で、約一年半後に迫った全板静岡大会への準備の状況や成功に向けての決意が述べられました。

これについては支部としても、できる限りの協力をしてまいりたいと思っております。

宴会は来賓や組合員など和気藹々と賑やかに楽しい時間を過ごし予定時間でお開きとなりました。

**各支部新年会 開催される**

清水支部 副支部長 林 孝之

新年明けましておめでとうございます。

清水支部恒例の年頭行事である新年総会が「清水グランドホテル」にて一月七日(日)来賓・各メーカー・問屋・組合員・青年部など総勢六十名ほどの参加の下、盛大に開催され、芸者衆の踊りなど新年に相応しい華やかな総会となりました。

伏見支部長の年頭の挨拶から松浦静岡県板理事長、元環境大臣で衆議院議員の望月義男様ほか、県議会議員の皆様、市議会議員の皆様からご挨拶を頂き、来賓の皆様のご紹介の後、年明け被表彰者である榎八木板金工業の本岡竜太郎君及び林板金工業の林真太郎君の二名に表彰状と記念品が渡され、本間君から謝辞が述べられました。

特に、理事長の松浦氏は、あいさつの中で、約一年半後に迫った全板静岡大会への準備の状況や成功に向けての決意が述べられました。

これについては支部としても、できる限りの協力をしてまいりたいと思っております。

宴会は来賓や組合員など和気藹々と賑やかに楽しい時間を過ごし予定時間でお開きとなりました。

今年も五月に改元されることも有り、板金組合が更なる飛躍の年となりますよう期待いたしますと共に、県板金工業組合を始め関係諸団体の皆様から、引き続きご指導とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



静岡支部 静岡支部事務局 山崎 洋子

新年明けましておめでとうございます。

静岡支部は、一月五日(金)午後四時から静岡クーパーホール会館において恒例の新年会を開催しました。

先ずは、年頭に当たり小梳神社にて組合員の安全と繁栄を願い、祈禱を受けました。

厳かな祈禱の太鼓と祝詞は平成の終わりと新たな年号を迎えるに当たり、

身の引き締まる思いでした。本年の参加者は組合員二十二名、来賓は松浦理事長はじめ天野一県議会議員、ケイミュー(株)、アイジー工業(株)、小池弥太郎商店、(株)明星商会、萩原スチール(株)及び(株)静岡ねじの方々にご臨席していただきました。

金山彦に参拝の後、山本理事長(支部長)から新年の挨拶、次に本年七十歳を迎える三名の組合員の方々に記念品の贈呈が有り、続いて松浦理事長より「全板静岡大会に向けて静岡支部の皆さんのご協力をお願いしたい。」との挨拶が有りました。

続いて、県議会議員の天野一氏より新年のご挨拶を頂きました。

ケイミュー(株)さんの乾杯の音頭で宴会が始まりました。

今回も少しでも相互に交流ができるよう来賓を含めて、席はランダムに配置し、くじ引きで決めました。

酒も進みカラオケに興じるもの、楽しく歓談するものなど和気あいあいの内にお開きとなりました。

年々組合員が減り、出席者が限られてしましますが、新年の顔合わせの場と交流の場を持つことは、一つの区切りとしてやはり大切なことと感じます。

本年も静岡県板金工業組合始め、関係諸団体のご指導を賜りますようお願いいたします。

### 随筆「香道」

富士支部 元東部地区長 野村和稔

昨年、東部地区役員新年会の宴会席上で、盛り上がりの中、酒に関する話題で花咲いた。私の周りに杉山事務局長、早川誠二東部地区監事、茶道には「千利休・花道には『池の坊』家元など有り、もし酒の道に『家元』を置くとしたら、それが適任かなど、他愛のない話で盛り上がり。そのことを、昨年平成一十一年一月二十日付けの「随筆」として掲載させていた。

「酒道」が有るなら「香道」は実在している。そこで、「香道」について少し触れてみたいと思ひ、筆をとった。

「香道」では、お香を嗅ぐのではなく「香を聞く」と言う。聞香とは仏教を聴聞することである。美しい花や良い香りは私たちの心を和ませ、安らかにさせてくれる。御先祖様は、私共につきも温かい慈悲の眼差し、無私の慈悲を注いでくださる。

香華灯明の下で読経をしていると、法堂(ほうだう)におんせん(おんせん)の仏様のお説教のやさながらに、光の中を鳥が囀っているようである。

「日本書紀に」香木の話が最初に出てくる。大きさは「一畝(ひと

いだし)とある。正倉院に在る「蘭奢待」(らんじやたい)と言う香木もやはり一畝、一メートル五十センチくらいです。香木は水に沈みまです。地中深く埋もれて沈香となるのです。推古天皇(女帝)に献上した記録が残っています。

歌舞伎の「伽羅先代萩」(めいばくせんだいはぎ)は有名な伊達騒動も香木伽羅が原因でお家騒動が起ったのです。それ程、香木は高価なものです。日本文学の最高峰である「禅師物語」にもお香が使われる場面が沢山出ています。

「匂宮」「薫大将」これらは香道から造られた名前です。

「平家物語」に出てくる武将の熊谷次郎直実なども、敵に歳老けて見られてはならぬと白髪を染め、鎧甲冑に香を焚きしめて出陣します。

このように、日本の文化と香は深い繋がりが有ります。

仏教修行に六波羅蜜が有ります。この内、精進波羅蜜とは正しい目的に向かつて正しく努力すると仏法は教えています。その徳を御練香で表します。

御線香は自ら燃え尽きていくけれども、いい香りを周辺にあまねく与えてくれます。

これが、精進波羅蜜の姿であります。

技能職者も、人様の為になる仕事をして、この道に近付きたいものです。

## 第71回全国建築板金業者「高知大会」参加者募集のご案内

皆様方のご支援のもと、全国建築板金業者大会も第71回の開催となりました事を心よりお慶び申し上げます。今回は高知市において大会が開催されます。つきましては、下記の通り「高知・道後温泉2泊3日」を企画いたしました。

■旅行期日：2019年5月15日(水)～17日(金) 2泊3日  
■お一人様90,000円

※ご案内の料金は参加人員計50名以上参加時の料金です。お申込み人員によっては料金が変動する場合がございますので振るってご参加下さい。  
※ホテルは和室でご案内いたします。ご夫婦同伴のお部屋をご希望の場合は申込書にご記入ください。ご希望に添えない場合もあります。

月日	[高知道後温泉2泊3日] ※添乗員が同行いたします	
5月15日(水曜日)	※行程内の時刻は予定となります。(参加人員・手配状況等の都合により変更となる場合がございます) こだま631号(三島・新富士・掛川) および ひかり461号(静岡・浜松にて乗換/乗車) 三島 7:27 新富士 7:41 静岡 8:10 掛川 8:10 浜松 8:37 岡山 11:17 ナカノヤ高松 12:50~13:50 見学 高知県立坂本龍馬記念館 ※「くろしおアリーナ」でのリハーサルへ変更となる場合がございます。 15:50~16:40 散策 桂浜・坂本龍馬像 16:50~17:20 宿泊・ご宴会 旅館(高知市内) ホテル高砂 17:50 ※旅館内宴会場にてご宴会 [食事条件: 朝× 昼○ タ○]	
5月16日(木曜日)	全国大会 旅館 9:00 9:30~14:00 見学 温泉街散策 14:45~15:45 宿泊 道後プリンスホテル 16:15 [食事条件: 朝○ 昼(大会会場にて弁当) タ○]	
5月17日(金曜日)	見学 旅館 9:00 9:30~11:00 (車中にてお弁当) 見学 別子銅山 (途中休憩) 14:20~15:10 ひかり480号(掛川・新富士・三島はこだまに乘換) 岡山 17:23 浜松 20:11 静岡 20:32 新富士 三島 [食事条件: 朝○ 昼○(弁当) タ○(弁当)]	

■ご旅行条件(抜粋)  
 ○当社は運輸機関等の状況や他不可抗力の事由により、コースその他旅行の内容を変更する場合があります。  
 ○旅行費用には交通費、宿泊費、昼食代、入場料、観覧料、宴会費用、団体行動中における諸費用、旅行傷害保険を含みます。  
 ○天災地変、同盟罷業等の不可抗力等の事由又は、盗難、場外疾病、などのお客様の責任によって生じた損害は賠償の責を負いません。  
 ○その他旅行条件は、株式会社ジェイアール東海ツアーズの約款(観光庁大臣承認済)によります。  
 「取消料」 お客様のご都合により取消される場合には下記取消料を申し受けます。

旅行開始日の20日前から8日前までの解除	(4/25~5/7)	旅行代金の20%
旅行開始日の7日前から2日前までの解除	(5/8~5/13)	旅行代金の30%
旅行開始日の前日の解除	(5/14)	旅行代金の40%
旅行開始日の当日の解除	(出発時刻前)	旅行代金の50%
無連絡不参加・旅行開始後の解除	(出発時刻後)	旅行代金の100%

○大会参加費の取消料は全板興業の規約によります。  
 ■大会参加費 お一人様 ¥3,200円を各支部にて取りまとめの上、2019年2月28日(木)までに振込みください。  
 ■ご旅行代金 旅行代金の残金 ¥86,800円は各支部にて取りまとめの上、2019年3月29日(金)までに振込みください。  
 企画 静岡県板金工業組合 静岡市葵区常磐町2-12-4 Tel.054-252-2418 Fax.054-252-2430  
 実施 株式会社ジェイアール東海ツアーズ法人営業静岡支店 静岡市葵区黒金町アスタ静岡ビル1F Tel.054-287-1803 Fax.054-287-1856  
 (観光庁長官登録旅行業第957号 総合旅行業務取扱管理者:長谷川武宣 担当:古屋 凌 営業時間:平日9:30~17:30)

<振込先>  
 静岡県板金工業組合全国大会口  
 静岡銀行 呉服町支店  
 普通口座 1630013



日鉄住金鋼板株式会社

株式会社 釜慶マクサプライ

〒435-0041 静岡県浜松市東区北島町757  
TEL 053-423-0007  
FAX 053-423-0010



鉄板用ビスの御用は

ドリルビス・コースレッド・ALCDドライブ・ルーフボルト・各種  
お客様のニーズにお応えします

株式会社 静岡ねじ

静岡県駿河区中吉田13番6号  
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

長尺板金成型加工・屋根・壁  
各種建築資材販売・建築板金機械工具  
電動工具・エア工具販売

住まい造りのおてつだい  
萩原スチール株式会社

\*お気軽にお問合せ下さい\*  
本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)  
TEL 054-627-0138  
板金加工センター(アステラス製薬南側)  
TEL 054-629-4700

製品保証<sup>1</sup> 標準色 オーダー色

15年 3+6色

定尺横葺 UMルーフ1(ONE)

株式会社 植松

沼津市西沢田200-1 TEL:055-922-1555

<sup>1</sup>15年保証は標準色のみとなります。

《お知らせ》No.1

労災保険の更新手続きを、未加入者は新規加入手続きを

1 一人親方労災保険加入者

すでに一人親方労災保険に加入している方で、引き続き平成31年度も加入を希望する方は、3月22日(金)までに県板事務局までご連絡ください。新規加入の方は、事業所名及び一人親方の氏名を労働基準監督署に届け出る必要が有りますので、期限厳守をお願いいたします。

現在の給付基礎日額を変更される方、脱退される方、あるいは新たに一人親方労災保険に加入を希望される方は、3月22日(金)までに県板事務局に必ずご連絡ください。

なお、給付基礎日額は次のとおりです。

- 3,500円 4,000円 5,000円 6,000円 7,000円 8,000円 9,000円 10,000円 12,000円 14,000円 16,000円 18,000円 20,000円 22,000円 24,000円 25,000円

2 事業主労災保険加入者(従業員を雇用されている方)

すでに事業主労災保険に加入されている方は、平成29年度の賞金総額の確定報告と平成31年度の賞金支払戻り込み総額の報告を4月19日(金)までに県板事務局にお送りください。

報告のための必要書類は、労働局から更新手続き書類が配布され次第お送りいたします。(2月末予定)

上記賞金報告により、今年度支払うべき保険料が算出されますので、書類の提出は期限厳守をお願いいたします。

なお、新たに事業主労災に加入を希望される方は、3月22日(金)までに県板事務局まで必ずご連絡ください。

新規加入の方は、事務委託契約を締結する他、事業所名及び事業主の氏名を労働基準監督署に届け出る必要が有りますので、期限厳守をお願いいたします。

また、組合脱退、事業規模の変更(雇用している従業員がいなくなった場合)等により事業主労災保険契約を解除する場合も3月22日(金)までに組合事務局に必ずご連絡ください。

清水技術専門校 テクノフェアに参加して

常任理事 青木 進



9月9日(日)、清水技術専門校は会場の都合もあって例年より2か月早く県下技術専門校の先頭を切ってテクノフェアを開催した。

この日は、静岡支部の応援を得て、松羅理事長、北村副理事長、青木常任理事、伏見主任会計、山本理事等の他、清水支部1名の計6名で参加した。各技能士会のブースが立ち並び中、10時を期してフェアが始まり、賑やかに盛況のうちに時間が過ぎていった。

板金ブースもバケツや塵取りの販売を積極的に行った他、子ども達10数名を対象に銅板ヘラだしを指導した。

お昼前後に子ども達が集中し、忙しい思いをしたが例年通りの売り上げや来場者が有り、充実した4時間であった。

参加いただいた静岡、清水支部の皆様お疲れ様でした。

WAZAチャレンジ教室に参加して 静岡市立富士見小学校

理事兼静岡支部長 山本 泰義

9月13日(木)午後1時よりWAZAチャレンジ教室が静岡市立富士見小学校で開催されました。初めての学校ということもあり、事前に担当の先生と打ち合わせを十分に行い、当日、男子10名、女子4名の計14名の児童となりましたが、静岡支部の技能士4名で指導に当たりました。

課題の「バラ」の他、数種類の図柄から、それぞれ、好きな図柄を選び、説明をしてから作業を進めました。途中、集中力が途切れる児童も有りましたが、指導員が励ますとまた、一生懸命課題に取り組んでいました。出来上がった作品を我々指導員が磨き、ピカピカになった銅板画をお互いに見せ合う姿に疲れも忘れる思いでした。

7月の安東小学校での開催の際に、先生から授業の一環として「職人として生きること」について児童に一言とお願いされたことも有り、WAZAチャレンジ教室や、ものづくり体験学習等子ども達に接する機会が増える中、我々が職人として生きている建築板金について、これらの時間が、我々建築板金業の仕事を知ってもらふ機会になればと、改めて思います。

総代会等今後の行事日程(案)決まる

Table with 4 columns: 月日, 行事, 会場, 備考. It lists various events such as board meetings, training sessions, and competitions throughout the year.

Table with 4 columns: 月日, 行事, 会場, 備考. It lists events for the second half of the year, including board meetings, general assemblies, and regional meetings.

《注》・3役会、常任理事会等の会議は、必要に応じて適宜開催する。・ものづくり体験学習は記載していない。

欲しい物がここにある

さまざまなニーズにお応えします

西川鋼販株式会社

鉄鋼二次製品 卸・加工

本社/〒437-1302 掛川市大淵9617 TEL 0537-48-3828(代) FAX 0537-48-2644 ホームページアドレス http://www.nishikawakouhan.com/

カリフォルニアスタイルの演出に…。高級鋼板製スパンドレル新製品 エパーライン® 横段スパン182 (横張り外壁材) 製品形状・製品カラーについては、当社までお問い合わせ下さい。

屋根に穴を穿けないソーラーパネル取付金具 PVロック® 屋根・外壁見積積算ソフト 板金王® 瓦王® 外壁王® レンタル契約 ¥6,000(税抜)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ 総発売元 西川鋼販株式会社 詳しくは当社ホームページでご確認ください。

嵌合瓦棒 H40-I型

～優雅な新しい丸嵌合式屋根～

キャップ部が本体と一体になったことで、施工の工期短縮、経済性にすぐれた効果を発揮します。



株式会社 小池弥太郎商店

本社・本社工場/〒420-0922 静岡市葵区流通センター16番 TEL(054)263-2280(代) FAX(054)263-6163 藤枝支店/〒426-0041 藤枝市高柳2149-1 TEL(054)636-4040(代) FAX(054)636-2911



E-mail: info@koike-s.jp http://www.koike-s.jp

Advertisement for KMEW featuring a large image of a building facade with the text 'はる一番 アニューシリーズ登場!' and 'はる一番 グロッシュ'.

Advertisement for Sekino Kogyo featuring the text '自由な施工性' and '『葺き方向』&『重ね代』を自由に決められるため、廃材の削減につながります!' along with the company logo and contact information.